

(5) 研究体制

研究の目的を達成するため、以下のように全体研修会、学部研修会を行い、実践発表として広島県特別支援教育研究大会や公開授業研究会で授業提案を行った。

**全体研修会（環境づくりや日常生活の指導について、理論的な研修を行い、共通理解を図る。）**

○ 広島市立広島特別支援学校

教育相談主任 北村 知恵子教諭による講演（6/29）

自立と社会参加を目指し、「わかる」、「できる」、「かかわりあう」を大切に授業づくり  
～「わかる」、「できる」日常生活における指導のヒント～

○ 兵庫教育大学大学院特別支援教育専攻障害科学コース

教授 井澤 信三先生による講演（7/22, 11/30, 2/23）

自立と社会参加を目指し、「わかる」、「できる」、「かかわりあう」を大切に授業づくり



○ ポスターセッションによる授業交流（11/30, 1/31, 3/22）

小学部から高等部まで全ての学級の取組を交流する。



**学部研修会（各学部に分かれて、授業研究や実践交流等を行う。）月1～2回実施**

【授業研究】



【協議会】



授業研究や協議会の他、学部ごとに、各学級の取組を発表し、研修記録を取りながら、授業力の向上を目指した。

【各学部の実践交流】



ミニコーナー（小学部）



教室めぐり（中学部）

【研修記録（学部研ノート）】



- ・ 研修計画
- ・ 気付きや感想の記入
- ・ 質問事項

**実践発表**

第57回広島県特別支援教育研究大会

広島大会 第1分科会

授業公開、研究発表、授業発表、研究協議



平成28年度

広島市立広島特別支援学校 公開授業研究会

授業公開、研究発表、授業発表、研究協議、ポスターセッション

